

射水市コミュニティ・スクールだより

令和7年2月発行 射水市教育委員会

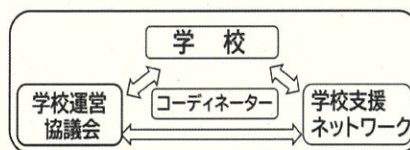
射水市では、今年度から「コミュニティ・スクール」がスタートしました。
その概要や活動状況を紹介します。

コミュニティ・スクールとは

「学校運営協議会」を設置した学校のことをいいます。
保護者や地域住民の代表などが、委員となり学校運営協議会を編成します。
一定の権限をもち、学校運営に必要な支援に関しての協議をし、学校と地域が協力して子どもを育てていきます。

射水市コミュニティ・スクールの仕組み

射水市では、「学校運営協議会」に加え、実際に支援活動を行う「学校支援ネットワーク」を編成し、この2つと学校をつなぐ「コーディネーター」を配置、この3つがセットになった学校を「射水市コミュニティ・スクール」としました。



学校運営協議会について

<委員>

- ・各校15名以内
- ・年3回程度の学校運営協議会に参加し、協議を行います。

<協議内容例>

- ・学校教育目標実現に向けた手立
- ・学校、地域の課題とその解決策
- ・学校支援ネットワークの活用
- ・学校評価 等



学校支援ネットワークについて

地域住民、保護者、地域団体等により、具体的な支援を行う協力者を幅広く募集し、学校、子どもを支える応援団として、学校や地域で様々なボランティアを担います。

コーディネーターについて

現在実施している放課後子ども教室等を担当する「放課後支援コーディネーター」に加え、地域の方から「学校支援コーディネーター」を新しく委嘱しました。

○放課後支援コーディネーター（既存）

放課後子ども教室、土曜学習推進事業を担当

○学校支援コーディネーター（新規）

授業や学校行事等の支援や、子どもの地域での活動を担当

<主な活動>

- ・コミュニティ・スクールの推進
- ・学校運営協議会の企画・運営・参加
- ・学校支援ネットワークの企画・立案、連絡・調整等

進行状況について

今年度、市内小中学校全21校に「学校運営協議会」が設置されました。「学校支援コーディネーター」もすべての学校に配置され、活動を開始しました。

令和7年1月現在、市内で学校運営協議会委員は221名、放課後支援コーディネーター3名、学校支援コーディネーター44名となっています。

「学校支援ネットワーク」の準備も進んでおり18校で362名の方が「学校支援ボランティア」として登録し、活動を開始しています。

第1回学校運営協議会の実施

各学校において「学校運営協議会」が開催されました。

まず、市教育委員会より、学校運営協議会委員の任命、学校支援コーディネーターの委嘱、コミュニティ・スクールの説明、学校運営協議会規則の確認を行いました。

次に、会長、副会長が選出され、学校運営方針の説明・協議・承認等が行われました。

さらに、学校運営協議会年間活動予定、学校支援ネットワーク等の協議等を行った学校もあり、コミュニティ・スクールがスタートしました。



<学校運営協議会>

学校支援ネットワークの活動紹介

「学校支援ネットワーク」の準備ができた学校から、学校支援ボランティアさんによる様々な活動が行われました。その一端を紹介します。

<小学校>

米や野菜の栽培活動の補助が多く、学校で行われました。

また、町探検や社会見学等、校外活動の付き添いやガイド、家庭科の裁縫や調理実習の補助、読み聞かせや環境整備等が行われました。



<田植え>



<白ネギ植え>



<野菜の苗植え>



<町探検付添>



<社会見学付添>



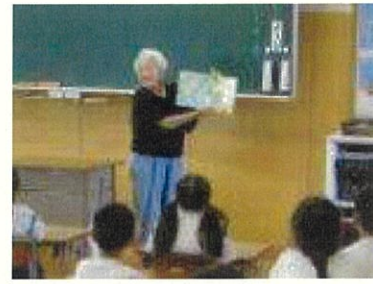
<地域探検ガイド>



<家庭科裁縫補助>



<家庭科調理実習補助>



<読み聞かせ>



<花壇整備>



<除 草>



<小保合同避難訓練>

<中学校>

「学校支援コーディネーター」による、学校、生徒と地域をつなぐ活動が多く行われました。

「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」における事業所との連絡・調整を「学校支援コーディネーター」に担っていただき、教員の負担軽減が図られた学校がありました。

また、講演会や交流活動の講師の紹介や、福祉施設での体験活動やボランティア活動、伝統行事に触れる活動の企画など、中学生が地域で活躍する機会が増えました。

さらに、部活動の補助や外国籍生徒の日本語指導の補助なども行われています。



<茶道の講師紹介>



<地域防災教室講師紹介>



<地域でのボランティア活動>



<特別養護老人ホーム交流>



<和太鼓体験>



<日本語指導補助>

学校ボランティア連絡会

7月に大島小学校で「学校ボランティア連絡会」が行われました。

「学校支援コーディネーター」が企画し、1学期に参加した学校支援ボランティア、2学期から参加する学校支援ボランティア、教職員等が参加しました。

そこでは、活動の説明や活動への意見、要望、感想などが話し合われました。



＜1学期に活動した学校支援ボランティアさんの感想より＞

「とても楽しかった」「子どもから声をかけられてとても元気が出た」

「学校や子どもの様子がよくわかった」「先生一人で30人余りの子どもを見るのは本当に大変。また、手伝いたいと思った」

学校支援ボランティアさんにとっても、有意義な活動になっていることが報告されました。

学校支援ボランティアに参加するには

学校によって募集方法が異なります。

いくつかの学校では、学校が支援してほしい活動をまとめた「学校支援ボランティア一覧表」を地域で回覧し、自分ができそうな活動があれば、学校に連絡するという方法をとっています。

そろそろ来年度のボランティアの募集を行う学校もあります。

詳しくは、直接学校にお尋ねください。

(例) ＜学校支援ボランティア一覧表＞

番号	活動名	活動内容等	活動時期
1	1年 学習補助	アサガオの世話(種植え・リースづくり)の補助です。(2時間程度) 昔の遊びを一緒にします。(2時間程度)	4月～12月 主に6・11月
2	2年 学習補助	野菜づくり(土づくり・育て方)の補助です。(3～4時間) 校区の町探検等の補助です。(3～4時間)	4月～2月 主に5・11月
3	3年 学習補助	校区の町探検等の補助です。(3～4時間) スーパーマーケット見学等の学習補助です。(2時間)	4月～11月 見学は2学期
4	4年 学習補助	ヘチマづくり(育て方・棚づくり)の補助です。(2～3時間)	5月～7月
5	5年 学習補助	子供たちと一緒に社会福祉施設等を訪問します。(2～3時間)	6月～11月
6	そろばん学習補助 3・4年	そろばんの学習の補助をします。(2時間)	7月・3月
7	家庭科学習補助 5・6年	家庭科の時間に子供たちに、調理実習やミシンの使い方等の補助をします。(3～4時間)	6月～11月
8	クラブ活動補助 4～6年	子供たちと一緒に活動し、補助します。(2時間程度) 料理、手芸、囲碁、将棋、オセロ、百人一首、発明工作	5月～2月
9	委員会活動補助 5・6年	環境委員会の子供たちと一緒に花壇の苗植えや花摘み、除草等を行い、補助します。(2時間程度)	4月～2月
10	ICT活用学習補助 全学年	プログラミング学習やタブレット活用学習でのローマ字入力や発表画面作成等の補助をします。(2時間程度)	5月～2月
11	環境整備補助 全学年	教室・廊下・体育館のワックスがけ、グラウンド整備、落ち葉掃き、学期末・学年末清掃等の補助を行います。	5月～3月 主に7・11・12・3月

子ども、学校、家庭・地域が輝くコミュニティ・スクールへ

地域の皆様の多大なるご協力により、「コミュニティ・スクール」をスタートすることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

「コミュニティ・スクール」はみんなで創り上げていくものです。

子どもも学校も地域の方も笑顔になる「コミュニティ・スクール」を目指して、今後とも地域の皆様の力をお借りしたいと思っています。何卒、ご協力よろしくお願いします。

＜担当＞ 射水市教育委員会 学校教育課 TEL 51-6635